



## リハビリテーション科 言語聴覚療法開設



平成25年3月よりリハビリに新しく言語聴覚療法が開設されました。

### 言語聴覚療法とは？

言語聴覚療法とは、コミュニケーションをとる事や食事を食べる事を病気や事故などで不自由になってしまった方へのリハビリテーションをさせていただきます。当院では、脳卒中後の言語障害（日本語がわからない、言葉が出てこない、呂律が回らない）嚥下障害（飲み込みにくい、むせる）を抱えておられる方へ介入していきます。

コミュニケーションや飲み込みの問題は様々な形があり、個人によって異なることもあります。言語聴覚士はこうした問題をできるだけわかりやすく理解し、対処法を考えていただけるように、訓練、指導、助言といったお手伝いをさせていただきます。

### リハビリスタッフのつぶやき (twitter)

■ リハビリテーション科 言語聴覚士の前岡です。

当院において言語聴覚療法を開設する事となりました。初めての取り組みである事から、うまくいかない事が多々ありますが、病院スタッフのみなさんの力をかり、日々奮闘しています。人間にとって他人と話す事や食べ物を食べる事はなくてはならない事であり、人間にとって最大の楽しみだと考えます。その楽しみがなんらかの障害によって奪われた時の気持ちを常に考えながら最良の方法を患者様と一緒に見つけていきたいと思っております。



言語聴覚士 まえおか ゆうすけ  
前岡 雄輔

# 作業療法のご紹介

リハビリテーション科に新しく2名の作業療法士が加わり、3名になりました。患者さまが笑顔で日常生活を送っていけるようにお手伝いさせていただきます。聞き慣れない職種かと思いますが宜しくお願いします。



作業療法士の取り組みについて紹介させていただきます。

## ◆ モーニングケア・ランチケアの実施

朝起きてからの時間とお昼の時間を利用して、退院後の生活を見据えた食事や身だしなみ、ベッドから自分で起きる練習、車椅子に移る練習など日常的な動作の練習を行っています。より暮らしやすくなるために必要な自助具の選定・作成なども担当させていただきます。

## ◆ 認知機能と精神機能のケア

認知症やうつ病は年々増加していて、そのことに対して不安を抱いている方々も増えています。作業療法士は、様々な評価表を用いて患者様の認知や不安など精神の状態を評価し、そして趣味活動やレクリエーションなど楽しみを通じて「心のケア」を行います。

## 新人作業療法士のつぶやき(twitter)

すぎた たくや

### ■ 作業療法士 杉田 拓哉(写真上)

毎日が勉強で、やりがいのある仕事であると感じています。患者様がより健康に過ごしていけるように、新人として情熱を注ぎ頑張っていきたいです。

はまち りょうすけ

### ■ 作業療法士 濱地 亮輔(写真下)

楽しくリハビリをする事をモットーに、皆様の退院後の生活がより良いものとなる様に努力していきます。リハビリに対する希望や退院後生活の不安な事をお話して頂けましたら幸いです。不明な点がございましたらお尋ね下さい。お待ちしております。



## 新人理学療法士より

## 『レッド・コード』の紹介

かとう たかやす はやし ひさのぶ

こんにちは。新人理学療法士の加藤 貴康と林 尚宜です。レッド・コードの紹介をさせていただきます。天井から吊り下げられた2本の赤いロープを用いて様々な運動が行える機器です。ノルウェーにて開発され今では数多くの施設で使用されています。レッド・コードはロープを握りながら安全に皆様に合わせた運動が出来ます。体に負担の少ない高齢者からプロスポーツ選手まで幅広く使用されており、注目されています。左の写真は実際にレッド・コードを使ったリハビリ風景です。



## ◆ 医療法人衆済会 増子記念病院の基本理念

患者とその家族、職員とその家族の幸せのために

患者とその家族の幸せのための医療とは、適切で速い診断と治療・家族負担の軽減・本人と家族の満足を目指し、職員とその家族の幸せのための医療とは、仕事をする喜び・安定した経営・職員の生活保障を目標としました。

## ◆ 診療の基本方針

1. 良質な医療の提供  
スタッフおよび環境・設備の充実と  
新しい医療の導入・研究
2. 十分な説明と納得  
患者の皆様を、自分の家族と  
思って診療にあたらう
3. 時間の節約  
約束時間を厳守し、診断も治療  
もできるだけ早く
4. チーム医療の実践  
各職種のスタッフが、それぞれの  
専門の立場から医療を展開する
5. 地域と専門性を特化した医療  
高齢者医療・看護と  
腎不全・透析医療

## 医療法人 衆済会 増子記念病院

〒453-8566  
名古屋市中村区竹橋町35番28号  
TEL: (052) 451-1307  
FAX: (052) 451-1324  
ホームページ <http://www.masuko.or.jp/>

## 増子クリニック 昂

〒453-0856  
名古屋市中村区並木1丁目322番地  
TEL: (052) 412-8211  
FAX: (052) 414-2962

